

家庭・地域における男女共同参画の推進

1 家庭、職場、地域におけるバランスのとれた生活への支援

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
家庭の日の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・県職員及び来庁者への周知を図るための庁内放送を実施するとともに、県ホームページにおいて「家庭の日」における公的施設の無料開放情報を提供した。 	生活部青少年・私学室
多様な働き方について考えるシンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・「多様な働き方について考えるシンポジウム」を開催 講師：学習院大学経済学部教授 脇坂明 平成18年12月7日（木）場所：じばさん三重 参加者数：66人 平成18年12月14日（木） 場所：伊勢市生涯学習センター「いせトピア」 参加者数：56人 	生活部勤労・雇用支援室
一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援対策推進法に基づく企業の「一般事業主行動計画」の策定、実施、取組状況に関し、関係機関や関係団体と連携をして、啓発に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
家庭教育講演会・フォローアップ講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育講演会、フォローアップ講座 平成18年10月7日（土） 場所：三重県男女共同参画センター多目的ホール 講師：門脇 厚司 参加者数：100人 平成18年12月1日（木） 場所：多気町地域福祉センター 講師：篠 秀夫 参加者数：42人 平成19年3月11日（日） 場所：川越町健康管理センター 講師：篠 秀夫 参加者数：44人 平成19年3月11日（日） 場所：三重県文化会館大会議室 講師：篠 秀夫 参加者数：30人 平成19年3月12日（月） 場所：大台町健康ふれあい館 講師：篠 秀夫 参加者数：37人 平成19年3月13日（火） 場所：三重県生涯学習センター中研修室 講師：志村 浩二 参加者数：47人 	教育委員会生涯学習室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
いきいき親子サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき親子サポート人材養成講座の実施 修了生 92名 ・いきいき親子サポート講座の実施 25講座 参加者数 949人 	教育委員会生涯学習室
いきいき子育て体験サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年度は、県立高等学校16校がモデル校として産婦人科医師や助産師などによる子育てや命の大切さについての講話、地域の子育てサークルの親子と触れ合う体験学習を実施 	教育委員会高校教育室
子ども家庭相談・子ども医療ダイアルの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイアル）」を実施 相談件数 5,380件 (医療ダイアル3,602件、子ども家庭相談1,778件) 	健康福祉部こども家庭室
保育士等からの相談窓口を設置	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育センターに保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応する窓口を設置 相談件数 65件 	教育委員会研修企画・支援室
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町に対して補助を実施するとともに、アドバイザーの研修会、情報交換会等を実施した。 概ね人口5万人以上の市町のセンターに係る設置・運営費への補助：県1/4 概ね人口5万人未満の市町のセンターに係る補助 県1/2 センター設置数：16箇所 	生活部勤労・雇用支援室
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画フォーラム 平成18年11月10日～11月11日 三重県男女共同参画センター 県基本計画改訂のための公聴会、ワークショップ、企業表彰、鼎談、パネル展など 参加人数：延べ844名 フォーラムの企画内容を工夫し、男性の参加者目標30%を達成した [実績40%] 	生活部男女共同参画室
男性講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活躍する男性の人材育成を目的とした「男性講座」の開催。 [一般コース] 3回開催 174人 [専門コース] 8回開催 92人 	生活部男女共同参画室

2 多様なニーズに対応した子育て支援

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
地域子育て支援センターへの補助	<ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センターの運営にかかる経費の補助 補助対象件数 87か所 	健康福祉部こども家庭室
地域の子育て支援ネットワークの構築	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子育て支援ネットワークが構築されるよう、NPO等と市町村職員を対象に合同研修会を開催し、支援者の人材育成と交流を図った。 研修受講者数 97人 	健康福祉部こども家庭室
各種子ども相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに関する相談窓口として「子ども家庭相談」を実施するとともに、小児科医師が対応する「小児夜間医療・健康電話相談（みえ子ども医療ダイヤル）」を実施 相談件数 5,380件 （医療ダイヤル3,602件、子ども家庭相談1,778件） 	健康福祉部こども家庭室
保育士等からの相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育センターに保護者や保育士、幼稚園教諭からの相談に対応する窓口を設置 相談件数 65件 	教育委員会研修企画・支援室
多様な保育等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・低年齢児保育、延長保育、一時保育、休日保育、病気回復期保育等の多様なニーズに対応する取組への補助 一時保育実施数 68か所 乳児保育実施数 19か所 延長保育実施数 149か所 休日保育実施数 7か所 病気回復期等の乳幼児健康支援一時預かり事業実施市町村 6市 	健康福祉部こども家庭室
病院内保育への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の病院内保育施設における保育士の人件費の一部を助成 助成保育施設 14施設 	健康福祉部医療政策室
預かり保育の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・預かり保育を実施している私立幼稚園に対し、一部を助成 助成幼稚園数 50か所 	生活部青少年・私学室
放課後児童クラブの支援	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの運営にかかる経費の補助 補助クラブ数 182か所 	健康福祉部こども家庭室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
いきいき親子サポート事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ いきいき親子サポート人材養成講座の実施 修了生 92名 ・ いきいき親子サポート講座の実施 25講座 参加者数 949人 	教育委員会生涯学習室
障がいのある乳幼児・児童生徒及び保護者への一貫した支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい児就学前支援事業において7市3町（10地域）をモデル地域に指定し、それぞれの地域で連絡協議会を設置して巡回相談を実施した。 	教育委員会特別支援教育室
ファミリー・サポート・センターの設置促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファミリー・サポート・センターを設置・運営する市町に対して補助を実施するとともに、アドバイザーの研修会、情報交換会等を実施した。 概ね人口5万人以上の市町のセンターに係る設置・運営費への補助：県1/4 概ね人口5万人未満の市町のセンターに係る補助 県1/2 センター設置数： 16箇所 	生活部勤労・雇用支援室

3 介護を支援する環境の整備

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
ホームページでの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県のホームページにおいて高齢者福祉・介護保険に関する様々な情報を提供 	健康福祉部長寿社会室
介護サービス等に関する相談	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県国民保険団体連合会等が介護サービス利用者や家族等からの相談、苦情に対応 	健康福祉部長寿社会室
介護保険相談・苦情・事故発生時の対応マニュアルの配布	<ul style="list-style-type: none"> ・介護サービスに関する相談・苦情があったときや、事故が発生したときの対応マニュアルを全ての介護サービス事業所、保険者（市町等）に配付し、介護サービスの質の向上を図るための情報を共有した。 	健康福祉部長寿社会室
老人福祉施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉施設の整備（繰越分を含む） [主な整備数] 特別養護老人ホーム 7施設 209床 	健康福祉部長寿社会室
介護支援専門員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員（ケアマネージャー）実務研修受講試験及び実務研修の実施 [受験申込者] 2,389人 [年度末現在登録者数] 5,810人 [実務研修修了者] 467人 <p>研修修了者数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門研修課程 293人 ・専門研修課程 300人 ・実務従事者基礎研修 291人 ・主任介護専門員研修 43人 	健康福祉部長寿社会室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
<p>地域包括支援センター運営の支援</p> <p>高齢者の社会活動促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア体制の支援にかかる連絡会開催 3回 ・介護予防事業従事者向け研修会開催 3回 ・高齢者の社会活動を促進するための事業を実施 みえ長寿社会福祉大学 県内4ヶ所 卒業者 257人 ・過疎化・高齢化が進んでいる紀南地域において 高齢者がいきいきと生活できるモデルエリア形成 のための事業を実施 	<p>健康福祉部長寿社会室</p> <p>健康福祉部地域福祉室</p> <p>健康福祉部地域福祉室</p>

4 男女共同参画の地域づくりの支援

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
男女共同参画の視点で進める地域づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内9地域において、県民、NPO、行政等からなる実践組織（委員会）を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：講座開催、地域イベントへの参加、男の料理教室、防災に役立つファミリーデイキャンプの実施など ・ 地域づくり事業交流発表会の開催 各地域における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成19年3月20日（火） 場所：男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数：77人 	生活部男女共同参画室
企業等向けの啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 啓発物品（男女共同参画に関するキャッチコピーを印刷したシール）を作成、企業等に使用を協力依頼 	生活部男女共同参画室
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共同参画フォーラム 平成18年11月10日～11月11日 三重県男女共同参画センター 県基本計画改訂のための公聴会、ワークショップ、企業表彰、鼎談、パネル展など 参加人数：延べ844名 フォーラムの企画内容を工夫し、男性の参加者目標30%を達成した [実績40%] 	生活部男女共同参画室
男性講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域で活躍する男性の人材育成を目的とした「男性講座」の開催。 [一般コース] 3回開催 174人 [専門コース] 8回開催 92人 	生活部男女共同参画室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間 96回（うち、フレンテトーク 31回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
ユニバーサルデザインアドバイザー養成講座を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニバーサルデザインのまちづくりにおいて、リーダー的な役割を果たせる人材を養成するため実施 県内3地域(四日市、伊勢、熊野)で実施 受講者 98人 登録者 74人 	健康福祉部地域福祉室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
ボランティア活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターにおいて、ボランティア活動に関する情報提供及びボランティアコーディネーターの養成研修を実施 集合研修 5回 39人参加 修了者23人 地域研修 7ヶ所、延べ11回開催 	健康福祉部地域福祉室
事業での託児実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」が主催する全ての事業について託児を実施。総合文化センターでは、一部の主催事業で託児を実施 	生活部男女共同参画室
情報誌の発行・ネットワーク化の支援	<ul style="list-style-type: none"> ・市民活動ボランティアニュースを発行（毎月1万部）するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。 	生活部NPO室
NPOマネジメント講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・NPOマネジメント講座を県内1ヶ所で4回実施（参加者：4回 125名） 	生活部NPO室

- **男女共同参画を阻害する暴力等への取組**

1 関係機関の連携による支援体制等の整備

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
アンケート調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> 女性に対する暴力防止セミナーで参加者アンケートを実施し、DV被害の状況について現状把握に努めた。 	生活部男女共同参画室
配偶者暴力相談支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携し、総合的な支援を実施 心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアを実施 心理療法担当職員による心理療法等 延べ実施回数 138回 	健康福祉部こども家庭室
男女共同参画センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」で、男女共同参画に関する電話相談、面接相談を実施。 うち、ドメスティック・バイオレンス(DV)に関する相談件数 239件 	生活部男女共同参画室
人権センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> 人権センターで、DVに関する相談を実施 相談件数 16件 	生活部人権・同和室
人権相談ネットワーク会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> 人権センターで、相談に係る意見、情報の交換や連絡調整など各行政相談機関18機関と連携をはかった。 平成18年度開催回数 2回 	生活部人権・同和室
人権相談体制充実支援事業	<ul style="list-style-type: none"> 人権センターで、地域住民の身近な人権相談に応じるため、民間相談員(NPO・自主活動団体相談員含む)と行政機関相談員が互いに交流し、人権に配慮した相談体制の充実がはかれるよう、相談員の資質向上講座を開催 18年度 3期 24講座を開催 参加者 1,037名 	生活部人権・同和室
DV防止基本計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年3月に策定した「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」に基づき、取組を実施した。 	健康福祉部こども家庭室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関相互の情報共有、連携を図るために配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催した [構成機関] 県警本部、地方裁判所、家庭裁判所、福祉事務所、医師会、弁護士会、男女共同参画センター等 開催回数 1回 	健康福祉部こども家庭室
地域配偶者等暴力防止会議の設置	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関の連携のため、地域配偶者等暴力防止会議を福祉事務所単位に設置(7地域) 	健康福祉部こども家庭室
相談員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> 相談員の資質向上を図るため、研修会を開催 開催回数 4回 	健康福祉部こども家庭室
女性に対する暴力防止セミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢市、志摩市と協働して「女性に対する暴力防止セミナー」を実施 開催場所：伊勢市 11月、参加者数：93人 	生活部男女共同参画室
地域づくり事業での取組	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業において、セルフディフェンス講座やDV防止の啓発講座等を開催 	生活部男女共同参画室
DV被害者のケア・予防策	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 104人 自己主張トレーニング 100人 	生活部男女共同参画室
警察担当職員対象の研修	<ul style="list-style-type: none"> ストーカー、配偶者暴力対策、被害者対策及び安全相談を担当する警察職員を対象に、技能向上のための研修を実施 	警察本部警務部広聴広報課 警察本部生活安全部生活安全企画課
被害者対応職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> 被害者対策の専門知識・技術の習得のため、研修会等に参加 全国被害者支援研修会 1名 全国被害者支援フォーラム 1名 民間カウンセリングスクール 1名 	警察本部警務部広聴広報課
専門家による相談を実施	<ul style="list-style-type: none"> 性犯罪被害者、DV被害者、児童虐待被害者等に対する専門家による専門相談(法律相談・カウンセリング)を実施 法律相談 13件 カウンセリング 17件 	警察本部警務部広聴広報課

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
民間の被害者支援団体の設立	・犯罪被害者支援のための民間団体「社団法人みえ犯罪被害者総合支援センター」を設立（H18.4.3）し、本格的な支援業務を展開するとともに、各種講習会、研修会等を通じて、関係機関・団体との意見交換を実施した。	警察本部警務部広聴広報課
相談機関ネットワーク会議の開催など	・県内の相談機関等により構成される「犯罪被害者支援連絡協議会」を各警察署単位で開催し、意見交換を行うとともに、専門相談員（臨床心理士等）による講習会、研修会等を開催した。	警察本部警務部広聴広報課

2 ドメスティック・バイオレンス対策の推進

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
女性に対する暴力防止セミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢市、志摩市と協働して「女性に対する暴力防止セミナー」を実施 開催場所：伊勢市 11月、参加者数：93人 	生活部男女共同参画室
地域づくり事業での取組	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点で進める地域づくり事業において、セルフディフェンス講座やDV防止の啓発講座等を開催 	生活部男女共同参画室
配偶者暴力相談支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携し、総合的な支援を実施し、またさらに心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアも実施した。 相談件数 1,380件（うちDV 431件） 	健康福祉部こども家庭室
一時保護の実施	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所において一時保護を実施するとともに、母子生活支援施設等へ一時保護を委託 一時保護実施人数 実人員 151名（うち、こども79名） 施設等への一時保護委託人数 実人員 32人 	健康福祉部こども家庭室
婦人相談員の配置	<ul style="list-style-type: none"> 女性相談所、福祉事務所等に婦人相談員を8人配置し、身近に相談できる体制を整備 女性相談所、桑名・四日市・松阪・伊勢・尾鷲・熊野の各保健福祉事務所に配置 	健康福祉部こども家庭室
男女共同参画センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」で、男女共同参画に関する電話相談、面接相談を実施。うち、ドメスティック・バイオレンス（DV）に関する相談件数 239件 	生活部男女共同参画室
人権センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> 人権センターで、DVに関する相談を実施 相談件数 16件 	生活部人権・同和室
配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関相互の情報共有、連携を図るために配偶者からの暴力防止等連絡会議を開催 〔構成機関〕県警本部、地方裁判所、家庭裁判所、福祉事務所、医師会、弁護士会、男女共同参画センター等 開催回数 1回 	健康福祉部こども家庭室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
地域配偶者等暴力防止会議の設置	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関の連携のため、地域配偶者等暴力防止会議を福祉事務所単位に設置（7地域） 	健康福祉部こども家庭室
相談員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> 相談員の資質向上を図るため、研修会を開催 開催回数 4回 	健康福祉部こども家庭室
DV防止基本計画の推進	<ul style="list-style-type: none"> 平成18年3月に策定した「三重県DV防止及び被害者保護・支援基本計画」に基づき、取組を実施した。 	健康福祉部こども家庭室
DV被害者のケア・予防策	<ul style="list-style-type: none"> DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 104人 自己主張トレーニング 100人 	生活部男女共同参画室
警察での相談	<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、面接相談、電話相談等を実施 相談件数 324件（平成18年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
加害者への対応・被害者保護	<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、被害者の保護、加害者の検挙・指導警告等を実施 対策件数 720件（平成18年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
ストーカー・DVに関する広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 警察本部及び各警察署において、保護命令発出にかかる被害者の保護対策を実施 対策件数 48件（平成18年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
ストーカー・DVに関する広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> 「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～11月25日）に合わせ、11月中をストーカー及び配偶者暴力排除広報強化月間として、啓発に努めた。 警察本部及び各警察署において、ラジオ、インターネット、ミニ広報誌等の各種広報媒体を通じ、ストーカー及び配偶者暴力被害の早期届出、警察での対策内容等を広報した。 	警察本部生活安全部生活安全企画課

3 セクシュアル・ハラスメント対策の推進

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
雇用均等セミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女雇用機会均等法を周知するため、雇用均等セミナーを開催 平成18年6月7日（水） 場所：男女共同参画センター「フレンテみえ」 コーディネーター：三重大学教育学部教授 手塚 和男 参加者数：135人 	生活部勤労・雇用支援室
男女共同参画センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」で、男女共同参画に関する電話相談、面接相談を実施。うち、セクシュアル・ハラスメントに関する相談件数 19件 	生活部男女共同参画室
人権センターでの相談	<ul style="list-style-type: none"> ・人権センターにおいて、セクシュアル・ハラスメントに関する相談を実施 相談件数 1件 	生活部人権・同和室
労働相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・勤労者からの労働に関する相談を実施するとともに、男女雇用機会均等法の周知に努めた。 	生活部勤労・雇用支援室
児童生徒・教職員等対象の教育相談	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育センターにおいて、児童生徒や教職員、保護者を対象としたセクシュアル・ハラスメントに関する教育相談を行った。 相談件数 7件 	教育委員会研修企画・支援室

4 性犯罪・売買春・ストーカー対策等の推進

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
有害図書の指定	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県青少年健全育成条例に基づき、青少年にとって有害な図書等を指定 	生活部青少年・私学室
立入活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県青少年健全育成条例に基づき、立入調査員による書店・コンビニなどへの立入調査活動を実施 	生活部青少年・私学室
関係団体との啓発活動実施	<ul style="list-style-type: none"> ・市町・関係機関・団体等と連携し、県内各地で非行防止、啓発活動を実施 青少年対策活動参加者数 55,283人 	生活部青少年・私学室
ストーカー事案の認知	<ul style="list-style-type: none"> ・警察本部及び各警察署において、面接相談の結果、ストーカー事案の認知を行った。 認知件数 227件（平成18年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
加害者の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・警察本部及び各警察署において、ストーカー規制法に基づく検挙、警告等を実施 対策件数 308件（平成18年中） 	警察本部生活安全部生活安全企画課
被害相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・警察本部捜査第一課「女性被害相談電話」による相談を実施 相談件数 22件（平成18年中） 	警察本部刑事部捜査第一課
小冊子の配布	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーカー対策小冊子を被害者及び関係者に配付 	警察本部生活安全部生活安全企画課
ストーカー・DVに関する広報・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～11月25日）に合わせ、11月中をストーカー及び配偶者暴力排除広報強化月間として、啓発に努めた。 ・警察本部及び各警察署において、ラジオ、インターネット、ミニ広報誌等の各種広報媒体を通じ、ストーカー及び配偶者暴力被害の早期届出、警察での対策内容等を広報した。 	警察本部生活安全部生活安全企画課
防犯灯の設置推進	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間等の路上犯罪を防止し、「明るく安全な街づくりを図るため、セーフティ・ライトアップ運動（防犯灯の設置促進）」として、自治体や関係機関団体等に対し、防犯灯の設置を働きかけた。 	警察本部生活安全部生活安全企画課

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
女性被害捜査員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・警察本部及び警察署に「女性被害捜査員」を配置（配置数72人）し、特に女性被害者に対して、被害者心情に配慮した捜査活動を推進 	警察本部刑事部捜査第一課
配偶者暴力相談支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・女性相談所を配偶者暴力相談支援センターとして位置づけ、関係機関と連携し、総合的な支援を実施し、またさらに心理判定員や精神科医師などの専門職員による心のケアも実施した。 相談件数 1,380件（うちDV 431件） 	健康福祉部こども家庭室
婦人相談員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・女性相談所、福祉事務所等に婦人相談員を10人配置し、身近に相談できる体制を整備 女性相談所、桑名・四日市・鈴鹿・津・松阪・伊勢・尾鷲・熊野の各保健福祉事務所に配置 	健康福祉部こども家庭室

生涯を通じた男女の健康と生活の支援

1 生涯にわたる健康の管理・保持・増進の支援

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
公衆衛生審議会の開催	・健康づくりに関する関係機関及び学識経験者との意見交換の場として公衆衛生審議会を2回開催	健康福祉部健康づくり室
みえの健康指標の策定	・地域の健康情報をわかりやすくまとめた「みえの健康指標」を策定し、健康づくり事業を進めるうえで重要な保健医療情報の有効活用を図った。	健康福祉部健康づくり室
健康づくりへの取組推進	・健康づくりを推進する市町、企業、団体等、多くの関係機関を訪問し、健康づくりの取組の働きかけ、意見交換を行った。また、健康づくりへの取組等が優良な企業・団体の公表制度を実施し、4社を公表するとともに、県民に周知した。 [18年度協働先] 計82団体	健康福祉部健康づくり室
地域での取組実施	・地域における保健医療の向上対策として、県において、分野別専門研修、市町ごとの状況に応じた個別支援、健康づくりに関する課長会議等を行った。	健康福祉部健康づくり室
こころの健康づくり担当者の配置	・9保健福祉部全てにこころの健康づくり担当者を配置し、「地域のリスナー指導者養成」による健康づくりに取り組んだ。 18年度末 27人 総数 124人	健康福祉部健康づくり室
総合型地域スポーツクラブの育成支援	・総合型地域スポーツクラブの育成支援を実施 18市町 45クラブが設立(平成18年度末) 6市町 8クラブが設立準備委員会を設置(平成18年度末)	教育委員会スポーツ振興室
県立学校体育施設の一般開放	・体育施設を有するすべての県立学校において施設を一般に開放	教育委員会スポーツ振興室
みえスポーツフェスティバルを開催	・「みえスポーツフェスティバル」 参加者数 34,984人	教育委員会スポーツ振興室

2 性と生殖に関する健康対策の充実

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
助産師による健康相談の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立看護大学助産師による「女性のための健康相談」を、男女共同参画センター「フレンテみえ」において実施 相談件数 38件 	生活部男女共同参画室
学校・地域保健連携推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各学校や保健会支部の計画に基づいて実施される生徒や保護者対象の性に関する学習会に講師（産婦人科医師）の派遣を行った。 実施数 8校、1保健会支部 	教育委員会生徒指導・健康教室
中学生・高校生用エイズ・性感染症教材活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生・高校生用エイズ・性感染症教材を各1年生に配布し活用を推進した。 中学生用 「かけがいのない自分、かけがえのない健康」 高校生用 「健康な生活を送るために」 	教育委員会生徒指導・健康教室
エイズに関する研修会への教職員の参加促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界エイズデーシンポジウムへの教職員の派遣 参加者数 1名 	教育委員会生徒指導・健康教室
思春期健康支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各県民センター単位で学校等と協議のうえ事業を進め、心身の健康相談や健康教育を実施 	健康福祉部こども家庭室
周産期医療体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合周産期母子医療センターと、地域周産期母子医療センターを中核に周産期医療情報システムを整備した。 	健康福祉部こども家庭室
不妊専門相談センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「不妊専門相談センター」において不妊に関する電話相談を実施した。 	健康福祉部こども家庭室
不妊相談検討会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不妊に関する各分野の代表で構成する「不妊相談検討会」において、不妊相談の効果的な実施及び今後のあり方について検討するとともに、関係諸機関とも協議を重ね円滑な連携に努めた。 	健康福祉部こども家庭室
特定不妊治療費助成事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定不妊治療（体外受精・顕微授精）を受けた夫婦に対してその費用の一部を助成した。 	健康福祉部こども家庭室

3 自立のための生活支援

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
<p>バリアフリー化の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築技術者等を対象に、バリアフリーに関する研修会を実施し、県民からの改修の相談に応じるアドバイザーを122名養成 ・ 既設県営住宅のバリアフリー化のため、県営笹川団地ほか11団地において89戸の高齢者仕様の住戸改善工事を行った。 	<p>県土整備部住宅室</p> <p>県土整備部住宅室</p>
<p>県立学校施設整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県立学校の施設について、時代のニーズにあったバリアフリー化などの改修工事を行った。 	<p>教育委員会学校施設室</p>
<p>県営住宅の優先募集</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営住宅の入居抽選にあたって、母子、高齢者世帯等について優先的取扱いを行うことにより、生活の安定のための支援を行い、平成18年度は49戸の優先募集を行った。 	<p>県土整備部住宅室</p>
<p>障がい者の環境改善支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者の住宅環境を改善するため、居室等を改造する経費について助成 補助基準額 600千円 (補助率、県1/3) ・ 在宅の重度障がい者(児)に対し、浴槽、特殊寝台などの日常生活用具の給付事業を実施する市町に補助 	<p>健康福祉部障害福祉室</p> <p>健康福祉部障害福祉室</p>
<p>介護者の負担軽減</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅の重症心身障がい者の運動機能低下を予防し、介護者の負担軽減を図るための事業を、県立草の実りハビリテーションセンター、重症心身障がい者(者)施設なでしこ、国立療養所三重病院、国立療養所鈴鹿病院で実施 	<p>健康福祉部障害福祉室</p>
<p>在宅心身障がい児(者)支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅の心身障がい児(者)を支援するため、居宅介護、デイサービス、短期入所の支援費を支給した市町に対し補助 	<p>健康福祉部障害福祉室</p>

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
ITを活用した障がい者在宅就業支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ITを活用した障がい者の在宅就業支援を行うため、企業ニーズ把握のためのアンケート調査、企業及び障がい者就業団体等を対象とした啓発セミナーを実施 (アンケート対象件数603件、回答件数261件) (啓発セミナー回数 1回) 	生活部勤労・雇用支援室
障がい児者の地域連携・自立支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児者地域連携・自立支援事業により、職場実習の拡充、関係機関のネットワークによる円滑な就労を支援した。 	教育委員会特別支援教育室
一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な学習指導や自立支援を行うため、特別支援教育コーディネーターとして、平成16年度に288名、平成17年度に219名、平成18年度に213名を養成した。 	教育委員会特別支援教育室
家計管理等についての情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・金融広報委員会と共催し、家計管理や生活設計についての講演や講座等を26件実施 参加人数 延べ 4,076名 	生活部消費生活室
ホームページでの情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・県のホームページにおいて高齢者福祉・介護保険に関する様々な情報を提供 ・一人親家庭等に対する医療費助成を実施している市町に対し補助 	健康福祉部長寿社会室 健康福祉部生活保障室
母子自立支援員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・母子自立支援員を各保健福祉事務所に配置し、母子家庭及び寡婦等からの相談に応じ、自立に必要な支援を実施 	健康福祉部こども家庭室
資金の貸付	<ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭の母及び寡婦等に対し、経済的安定と生活意欲の助長をはかるとともに、扶養している児童の福祉を増進するため、資金の貸付を実施 貸付件数 396件 	健康福祉部こども家庭室
家庭生活支援員の派遣	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県母子寡婦福祉連合会に委託し、修学等自立促進に必要な事由、疾病等の事由により一時的に生活援助、保育等のサービスが必要、又生活環境の激変により日常生活を営むのに支障が生じている一人親家庭等に家庭生活支援員の派遣を実施 派遣件数 3件(日数 3日) 	健康福祉部こども家庭室

計画の推進

1 県の推進体制の充実と率先実行

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
男女共同参画推進会議	・男女共同参画推進会議及び同幹事会を開催 開催回数 推進会議 1 回、幹事会 4 回	生活部男女共同参画室
人権研修テキスト活用講座	人権研修テキストの活用に向けて研修を開催 受講者数 34名(うち男性31、女性3)	生活部人権・同和室
女性職員の登用	・「女性登用の推進」を平成18年度人事異動方針の項目に掲げた。 平成18年4月 室長以上の女性職員 34人(知事部局)	総務部人材政策室
労使協働の取組	・労使協働委員会男女協働小委員会の取組の一環として開催した地域別懇談会において、女性職員の登用・配置について意見交換を行った。 (平成18年12月に 2庁舎で開催)	総務部人材政策室
女性教職員の登用	・平成18年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、引き続き「女性の積極的な登用を図ります」と明示した。これを受け、小中学校にあっては市町等教育委員会に、県立学校にあっては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成18年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校で19.0%となった。(県立学校は該当なし) また、平成18年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では14.6%、県立学校では7.8%となった。 平成18年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では11.3%、県立学校では2.7%となった。	教育委員会人材政策室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
女性職員の採用	<p>・三重県職員等採用試験説明会において、「女性のための説明コーナー」を設置したほか、三重県職員等採用案内ホームページに「女性職員の声」を掲載し、女性向けにPRを行っている。 (平成18年度3月開催の説明会参加者数245名、うち女性コーナー参加者数25名)</p>	人事委員会事務局
セクシュアル・ハラスメントの防止	<p>・セクシュアル・ハラスメント防止研修会の開催 平成18年12月4日(月) 場所：県松阪庁舎他3庁舎 参加者：計94人 講師：(財)21世紀職業財団 荒金雅子 平成18年12月11日(月) 場所：県庁講堂他8庁舎 参加者：計203人 講師：(財)21世紀職業財団 藤原寛子 対象者：所属長、新任副室長等、その他希望職員、関係職員</p> <p>[相談窓口の設置]</p> <p>・外部相談員によるセクシュアル・ハラスメント相談窓口を設置 相談方法 相談員が携帯電話で対応 相談時間 毎週水曜日 15時～19時 毎週土曜日 13時～17時</p>	総務部人材政策室 総務部人材政策室
セクシュアル・ハラスメントの防止	<p>・セクシュアル・ハラスメントに係る教職員の綱紀粛正及び服務規律の確保について、市町等教育委員会や県立学校長等へ通知を行うとともに、県立学校長会議等を通して、職場内研修会を実施するなど、セクシュアル・ハラスメントを自らの問題として正しく理解し、その防止、排除に向け積極的な対応を行うよう要請した。 また、ネットワークを利用した職員研修講座「ネットDE研修」に男女共同参画やセクシュアル・ハラスメント防止に関する講座を設け、各教職員が視聴できるようにするとともに、職場内研修会での利用を呼びかけた。</p>	教育委員会人材政策室
男女共同参画の視点で進める地域づくり事業	<p>・県民センターにおいて男女共同参画を進める体制(実践組織の設置)を整備し、県民、NPO、市町等と協働して施策の効率的に実施した。 活動事例：講座開催、地域イベントへの参加、男の料理教室、防災に役立つファミリーデイキャンプの実施など</p>	生活部男女共同参画室

2 実施計画の策定

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
実施計画策定	・平成13年度に第一次実施計画（計画期間：平成14～16年度）、平成16年度に第二次実施計画（計画期間：平成17～18年度）を策定	生活部男女共同参画室
基本計画の改訂	・社会経済情勢の変化等に対応し、男女共同参画基本計画の改訂を行った。(H19.3)	生活部男女共同参画室

3 男女共同参画に関する施策の進捗状況、効果についての評価の実施

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
自己評価・外部的評価の実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画に関する施策の進捗状況等について、みえ政策評価システムによる自己評価及び三重県男女共同参画審議会による外部的評価を実施 	生活部男女共同参画室
年次報告書の作成	<ul style="list-style-type: none"> 三重県男女共同参画年次報告書を作成し、県議会へ報告 自己評価、外部的評価、目標値及び参考データを掲載 	生活部男女共同参画室
県民の意見を聴く会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 三重県男女共同参画基本計画の改訂にかかる意見を広く県民から聴くため、県内5ヶ所で「県民の意見を聴く会」を実施するとともに、パブリック・コメントを実施 	生活部男女共同参画室

4 男女共同参画に関する調査・研究、情報の収集と提供

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
教材の開発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 初学者向け教材、パネル教材の開発 	生活部男女共同参画室
女性史の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三重県の近代以降の女性史を作成するための資料収集・調査を行い、新たに編纂委員会を立ち上げ、今後の計画を検討 [編纂委員会] 2回開催 参加者数 延べ17人 [研究会] 7回開催 参加者数 延べ69名 [報告会] 3回開催 参加者数 37名 [学習会] 1回開催、参加者数 12人 [公開講座] 2回開催、参加者数延べ63人 	生活部男女共同参画室
国際情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・ 映画「ダブルシフト～パパの子育て奮闘記」を上映。スウェーデンより監督を招き、講演会等を実施。 	生活部男女共同参画室

5 男女共同参画に関する相談・苦情への対応

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
相談事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において各種相談を実施 <li style="padding-left: 20px;">電話相談 1,721件 <li style="padding-left: 20px;">面接相談 72件 <li style="padding-left: 20px;">法律専門相談 121件 <li style="padding-left: 20px;">女性のための健康相談 38件 <li style="padding-left: 20px;">男性のための相談 16件 	生活部男女共同参画室
相談員の能力向上・相談体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、毎月1回、相談コーディネーターを設置し、対応困難な事例について問題の捉え方や援助方法について、指導助言を受け、相談員の能力向上と相談体制の整備を図った。 	生活部男女共同参画室
県民の意見を聴く会等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・三重県男女共同参画基本計画の改訂にかかる意見を広く県民から聴くため、県内5ヶ所で「県民の意見を聴く会」を実施するとともに、パブリック・コメントを実施 	生活部男女共同参画室
広聴体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・県政運営上の活用を図るため、県民の声データベースシステムにより、県に寄せられた県民からの意見及びその対応結果を職員間で情報共有した。 ・「みえ出前トーク」を実施し、県民の皆さんとのコミュニケーションの機会を確保した。 	政策部広聴広報室

6 市町村との協働

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
市町事業のPR	・情報誌「フレンテ」及び「フレンテみえ」ホームページで市町のイベントや取組を紹介	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	・男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせ出前啓発事業（出前フレンテ）を実施。パネルプレゼンテーションを行った。 実施回数：13回	生活部男女共同参画室
市町担当者会議の開催	・市町男女共同参画担当者会議の開催 開催回数 3 地域	生活部男女共同参画室
男女共同参画の視点で進める地域づくり事業	・県内9地域において、県民、NPO、行政等からなる実践組織（委員会）を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：講座開催、地域イベントへの参加、男の料理教室、防災に役立つファミリーデイキャンプの実施など ・地域づくり事業交流発表会の開催 各地域における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成19年3月20日（火） 場所：男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数：77人	生活部男女共同参画室
男女共同参画何でも相談室の実施	・主体的に男女共同参画に取り組もうとする市町や地域社会に対し、活用できる資源やノウハウを提供するとともに、市町の条例や計画づくりに関して支援を実施した。	生活部男女共同参画室
女性に対する暴力防止セミナーの実施	・伊勢市、志摩市と協働して「女性に対する防止セミナー」を実施 開催場所：伊勢市 11月、参加者数：93人	生活部男女共同参画室
トップセミナーの開催	・アイリスストップセミナーの開催 平成18年7月23日（日） 場 所 三重県総合文化センター 講 師 猪口邦子（内閣府特命担当大臣）、 定塚由美子（内閣府男女共同参画局推進課長） 参加者 約600名	生活部男女共同参画室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
男女共同参画推進員の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における男女共同参画に関する情報の収集・発信の核となる男女共同参画推進員を市町に配置するとともに、推進員研修会及び情報交換会を実施 配置数：24市町・89人（19.3.31） 研修会：2回開催（うち1回はトップセミナー） 情報交換会：県内6地域で開催（参加者 49人） 	生活部男女共同参画室
首長インタビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町長リレーインタビューの実施 実施回数 6回 	生活部男女共同参画室
懇話会等への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 津市男女共同参画懇話会委員として参画 ・ 東員町男女共同参画プラン策定のオブザーバーとして参画 	生活部男女共同参画室

7 NPO、各種団体等との連携

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
情報誌の発行・ネットワーク化の支援	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動ボランティアニュースを発行（毎月1万部）するとともに、NPO等の活動やネットワーク化の支援を行った。 	生活部NPO室
NPOマネジメント講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> NPOマネジメント講座を県内1ヶ所で4回実施（参加者：4回 125名） 	生活部NPO室
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画フォーラム 平成18年11月10日～11月11日 三重県男女共同参画センター 県基本計画改訂のための公聴会、ワークショップ、企業表彰、鼎談、パネル展など 参加人数：延べ844名 	生活部男女共同参画室
男女共同参画の視点で進める地域づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> 県内9地域において、県民、NPO、行政等からなる実践組織（委員会）を設置し、地域の特性に応じた取組を行った。 活動事例：講座開催、地域イベントへの参加、男の料理教室、防災に役立つファミリーデイキャンプの実施など 	生活部男女共同参画室
地域づくり事業交流発表会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 地域づくり事業交流発表会の開催 各地域における活動を発表しあうとともに、男女共同参画に関する情報交換等を行った。 平成19年3月20日（火） 場所：男女共同参画センター「フレンテみえ」 参加者数：77人 	生活部男女共同参画室
構成団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> 三重県男女共同参画推進連携会議（アイリスネットワーク）において、構成団体との意見交換及び情報提供を行った。 開催回数：全体会3回、企画部会3回 	生活部男女共同参画室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年間 96回（うち、フレンテトーク 31回） 対象：市町、各種団体等 	生活部男女共同参画室
日本まんなか共和国男女共同参画フォーラムへの派遣	<ul style="list-style-type: none"> 日本まんなか共和国男女共同参画フォーラム～2006福井～に合同分科会主催団体を派遣。 	生活部男女共同参画室
登録団体等のつどいを開催	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、登録団体代表者の集い及び登録団体の集いを開催 平成18年4月2日（日） 登録団体代表者の集い 参加団体・人数 36団体40名 平成19年1月27日（土） 登録団体の集い 参加団体・人数 24団体75名 	生活部男女共同参画室

8 男女共同参画センター「フレンテみえ」の機能の充実

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」のホームページ上で「男女共同参画ゼミ」を実施 	生活部男女共同参画室
情報誌の発行	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において情報誌「Frente」を発行 年4回発行、各10,000部（1月は1,500部増刷） 	生活部男女共同参画室
男女共同参画フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画フォーラム 平成18年11月10日～11月11日 三重県男女共同参画センター 県基本計画改訂のための公聴会、ワークショップ、企業表彰、鼎談、パネル展など 参加人数：延べ844名 フォーラムの企画内容を工夫し、男性の参加者目標30%を達成した【実績40%】 	生活部男女共同参画室
ウェルカムセミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、施設見学や講演を内容とするウェルカムセミナーを実施 実施回数15回 参加者延べ261人 対象：市町、団体、教育機関等 	生活部男女共同参画室
男性講座の実施	<ul style="list-style-type: none"> 地域で活躍する男性の人材育成を目的とした「男性講座」の開催。 [一般コース] 3回開催 174人 [専門コース] 8回開催 92人 	生活部男女共同参画室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせ出前啓発事業（出前フレンテ）を実施。パネルプレゼンテーションを行った。 実施回数：13回 	生活部男女共同参画室
相談事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において各種相談を実施 電話相談 1,721件 面接相談 72件 法律専門相談 121件 女性のための健康相談 38件 男性のための相談 16件 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、毎月1回、相談コーディネーターを設置し、対応困難な事例について問題の捉え方や援助方法について、指導助言を受け、相談員の能力向上と相談体制の整備を図った。 	生活部男女共同参画室

事業	平成18年度事業実施概要	担当室
出張トークの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・フレンテトーク（出張トーク）の実施 実施回数 31回 参加者数 延べ1,830人 	生活部男女共同参画室
登録団体等のつどいを開催	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において、登録団体代表者の集い及び登録団体の集いを開催 平成18年4月2日（日） 登録団体代表者の集い 参加団体・人数 36団体40名 平成19年1月27日（土） 登録団体の集い 参加団体・人数 24団体75名 	生活部男女共同参画室
DV被害者のケア・予防策	<ul style="list-style-type: none"> ・DV被害者のケアや予防策として、男女共同参画センター「フレンテみえ」で、自己尊重・自己主張トレーニングを実施 5月～6月 自己尊重・自己主張トレーニング 受講者数 自己尊重トレーニング 104人 自己主張トレーニング 100人 	生活部男女共同参画室
エンパワメント講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・地域やフレンテみえを拠点に活動できる人材育成を目的とした講座を開催 <女性のためのパワーアップトレーニング>4回開催 開催場所：男女共同参画センター 参加者数：延べ82名 <CRグループ運営コース>全4回 開催場所：男女共同参画センター 参加者数：延べ83名 	生活部男女共同参画室
共催事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画室以外との共催事業を実施 三重労働局雇用均等室や21世紀職業財団との共催セミナー、四日市市男女共同参画センターの養成講座（委託事業）など 	生活部男女共同参画室